

令和6年度（学び続ける教師を応援する）しまだい学校教員研修 ※ハイフレックス型

研修名	国語科における漢字学習の支援				
資質向上に関する指標（文科省）	学習指導 ICTや情報・教育データの利活用	プログラム指標 (しまだい)	授業デザイン		
キャリアステージ	自立・向上期（1～10年目）	○	研修レベル	基礎（学部1・2年レベル）	○
	探究・発展期（10～20年目）	○		応用（学部3・4年レベル）	
	充実・円熟期（20年目以降）	○		発展（大学院レベル）	
開設日	令和6年7月29日（月）		時間数	6時間	定員 30名
会場（対面）	山陰教員研修センター (島根大学教育学部附属義務教育学校前期課程に併設)		所在地	島根県松江市大輪町416-4	
授業形態	講義;ワークショップ		対象校種	全校種	
実施方法	対面（集合型）または YouTube Live 視聴（オンライン非同期型）のいずれかを選択）		対象教科	国語（対象教科外の方でも受講可能ですが、専門的な内容も含まれます。）	
			対象職種	広く学校教育関係者	
担当講師	富安 慎吾（島根大学教育学部 准教授）				
研修内容	この研修は、小学校や中学校の国語科において「漢字」の学習をどのように支援していくかを考えるための研修です。「漢字」に関する基礎知識を改めて学ぶとともに、それぞれの学年の漢字にどのような特徴があるのかを検討することで、どのように学習支援を発想するかを学ぶ研修になっています。				
日程 ※個人ワークの進み具合によって、予定時間が変更となる場合があります。	時間	内容 ※研修中は適宜休憩をとります。			
	8:40～9:00	受付			
	9:00～9:10	オリエンテーション ※YouTube Live 配信開始			
	9:10～10:30	漢字学習のための基礎知識			
	10:30～12:00	データをもとに漢字について検討する（グループワーク）			
	13:00～14:30	漢字学習の学習内容			
	14:30～16:00	漢字学習の支援/評価の方法について検討する（個人ワーク）			
16:00～16:15	「実施後アンケート」記入・事務連絡 ※「研修の課題・振り返り」の記入は研修時間内で随時				
研修に関して各自準備するもの	<u>(対面で受講する場合)</u> <ul style="list-style-type: none"> 募集要項に記載の携行品等をご持参ください。 PCもしくはタブレット（インターネットに接続できるもの） <u>(YouTube Live 視聴)</u> <ul style="list-style-type: none"> YouTube Live が視聴できるようパソコン、ネット環境の準備をお願いします。 YouTube Live の URL、研修課題入力用の書式、課題提出用フォームの URL、実施後アンケートの回答フォームの URL 及び講義資料は教師教育研究センターホームページより入手してください。その際のホームページの URL 及びパスワードは受講決定後お知らせします。 				
事前課題	・特になし				
その他	<ul style="list-style-type: none"> YouTube Live 視聴で受講された方は、研修課題は課題提出用フォームにアップロードし、実施後アンケートは回答フォームに入力し、送信してください。 YouTube で配信された動画は、配信日を含めて3日間、視聴することができます。 講義の内容に関する質問等に、メールで対応します。 tomiyasu@edu.shimane-u.ac.jp まで、ご連絡ください。				